



## 第3回組織拡大推進セミナー 開催

7月6日、連合長野は、加盟産別の意識醸成と組織拡大担当者の育成・レベルアップを目的として、各構成組織の組織拡大担当者・執行委員並びに地域協議会から38名が出席する中で第3回目となる「組織拡大推進セミナー」を開催した。

冒頭、中山会長から「2020年1000万連合実現の8年間の大きなテーマとして本部・構成組織・地方連合・地協が一緒に活動していく『寄って集(たか)って大作戦』として、連合長野は年間1,000人、5年間で5,000人を目標に組織拡大をしたい。本日のセミナーで「なぜ組織化が必要なのか?」を再度確認して、今後の取り組みに繋げていただきたい」とあいさつがあった。

講師としてお招きしたUIゼンセン同盟 清水陽仁組織拡大局長からは、組織拡大局7人で年間50,000人を目標に、それ以上の組織拡大を行っている現場での実践について、組織拡大を行ってきた4社の事例をあげ、お話し

があった。

不当解雇に対する闘いや同族会社での不当な組合への圧力との闘い、サービス残業・長時間労働等労働条件に関する闘いのための組織化等、清水講師の思いの入った熱弁に参加者は感心し、また、共鳴を受けた。

また、本部の高木禎之組織拡大・組織対策局長からは、『1000万連合実現プラン』について、「今までとは手法・枠組み・体制・規約を変えなければ組織拡大に繋がらない。そのために、『連合と構成組織と地方連合会が一体的な共同責任のもと、組織化に取り組む』とした。今後は本部がリーダーとなり進めるが、足元固めは構成組織・地方連合会が行い、その後の取り組みは連合のスケールメリットを活かし、状況により3者がそれぞれの役割を果たす中で組織拡大につなげるため各々の立場でご努力いただきたい」とのお話があった。

最後に、連合長野ユニオンの矢澤洋孝書記長から、労働相談から組合結成となった2事例の発表があった。

既に連合長野の新たな取り組みとして、未組織企業に飛び込みでの労組結成のオルグ等の取り組み始めているが、このセミナーを通じ、参加者は組織化の必要性を再確認したものと感じる。今後の取り組みに活かしていきたい。



講師のUIゼンセン同盟  
清水陽仁組織拡大局長

1000万連合実現に向けて、組織拡大の必要性を再確認  
組織拡大担当者の意識醸成とレベルアップを

# 復帰から40年の「慰霊の日」を迎えて 平和への思いを胸に「世界の恒久平和」を誓う

## 連合2012平和行動in沖縄がスタート 「願う」平和から「叶える平和へ」

本年、本土復帰から40周年を迎えた沖縄、戦後67年目の「慰霊の日」に合わせ、「2012平和行動in沖縄」が実施され、今年連合長野からは、中村雅代副会長(自治労)を団長に10名が参加しました。

初日は、那覇市民会館で「2012平和オキナワ集会」が開催され、地方連合会、構成組織から約1500人が参加しました。平和式典で古賀会長からは、「沖縄をはじめ日本で抱えている様々な問題を参加者全員で共有し、組織や地域で沖縄の思いを伝えてほしい」とあいさつ。引き続き連合沖縄・仲村会長からは、「普天間基地移設、オスプレイ配備」問題に対して触れ、米軍基地の整理・縮小、地位協定の抜本的見直し、恒久平和の実現に向け全世界



嘉数高台から普天間飛行場を望む

へ取り組みを発信していこう」とあいさつがありました。

2日目の「ピースフィールドワーク」では、名護市辺野古の普天間基地代替予定地、オスプレイ配備が予定されている普天間基地を望む嘉数高台などを視察しました。参加者達は地元青年委員会のメンバーらの「今なお在日米軍基地の74%が現存する状況」など熱心な説明に耳を傾けていました。夕方からは与儀公園での集会後、県庁前まで「米軍基地の整理・縮小」「日米地位協定の抜本的見直し」を訴えながらデモ行進を行いました。

本土復帰から40周年を迎えた今もなお、在日米軍施設の多くが沖縄に集中し、基地問題をはじめ、大きな負担を与え続けている。今後参加した一人として、悲惨な状況を目の当たりにした方々の思い、悲惨な沖縄戦の歴史を風化させることのないよう、組織・家庭などの組合員で共有していくことの大切さを痛感しました。



名護市辺野古の普天間基地代替予定地海岸で

ZENROSAI NEWS

50周年  
全労済 長野県本部

僕は、  
こくみん共済。

安心して生きていく。自分も、家族も。

**こくみん共済**

個人定額生保料・こくみん共済生保料・共済定額生保料・共済生保料・個人定額生保料

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」等を必ずご確認ください。

**保障のこなら  
全労済**  
全国労働者共済生活協同組合連合会

# 「6月の男女平等月間」の取り組み 産別訪問し意見交換を実施！！



## 連合・構成組織・単組・地方連合会の統一目標



- ☺ 運動方針に男女平等参画を明記する
- ☺ 女性組合員比率の女性役員を配置
- ☺ 女性役員ゼロ組織をなくす



### ☆お知らせ☆

内閣府から平成24年度版「男女共同参画白書」が公表されました。内閣府の男女共同参画局のホームページからご確認ください。

連合長野男女平等参画推進委員会(中村雅代委員長)は、6月の男女平等月間の取り組みのひとつとして、男女平等参画推進委員会メンバーの出身構成組織を訪問し、役員との意見交換をしました。

本年は「第3次男女平等参画推進計画」の最終年であり、現在連合長野では、1) 女性執行委員の増員、2) 大会・地方委員会への女性の参加促進、3) 各組織段階における女性の参加、4) 女性リーダー研修会の実施の4点について、議案書に盛り込んで男女平等参画実現に向けて活動しているところです。また、委員会として「社会・職場・家庭・労働組合において問題の共有化を図り、一歩踏み出した行動をしていく」との方針に基づき実施され、意

見交換では前回2008年に調査した「男女平等参画調査」と今回同様の調査結果と比較しながら、取り組みの状況、課題等について話し合いました。

今回訪問した産別は、①電力総連②農団労③JP労組④サービス流通連合⑤UIゼンセン同盟の5産別でしたが、どの産別も前回調査と比較して「産別女性役員数」「単組女性執行委員数」等は増加しており、それぞれの産別毎に工夫した取り組みを実施していました。

「女性役員数増への限界」「男性の育児休暇取得の難しさ」「魅力ある女性役員にするために」等の意見が出されましたが、これからも参画率アップに向けて、産別と委員会も連携し取り組みを推進していくことを確認しました。



農団労との意見交換で挨拶する中村委員長



電力総連との意見交換の様子

## 復興支援・住宅版エコポイント

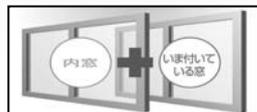
### エコリフォームは今がチャンス!

### 後付樹脂サッシを特別価格で提供

労働組合特別価格

定価の **35%OFF**

※取付費は別途かかります。



2012年10月31日まで

※詳しい内容につきましてはご連絡下さい。



長野県労働者住宅生活協同組合 ☎ 026-234-0283  
〒380-0838 長野市御殿523番地 ちゅうもとビル7F  
Fax 026-234-0271

がんばろう七ヶ浜町!! がんばろう東北!!

# ボランティア継続中

長電観光「復興支援ボランティア」に多くの仲間が参加

連合長野・国民運動環境委員会は、長電観光で実施している「復興支援ボランティアツアー」とタイアップして、6月からボランティア派遣を行っています。毎回多くの申し込みがあり、この2ヶ月間で約50人の仲間が参加しています。

現在「七ヶ浜町VC」で活動をしており、津波で浸水した田んぼのガレキ撤去作業が主体となっています。被災地では、震災後1年以上経過してもなお、田畑・海岸には多くのゴミが埋まっており、震災前の状態に戻すには、多くの人手(ボランティア)を必要としております。引き続きボランティア募集を行っていますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

## 農団労信州うえだ労組・小熊 淳司さん

東日本大震災発生から1年3ヶ月が経ち、作業は民家・田畑など個人の土地の復旧にシフトしてきていますが、重機ではできない細かい作業が多く、また作業場所が無数になるため、復旧には果てしない人的支援と時間が必要と思われます。

今回のボランティア活動でできたことはごくごく小さなものです。しかし、小さなことを細く長く積み重ね、いつかまた震災前の生活を取り戻せる日を願うとともに、今回のボランティア活動で共に作業した仲間たち、影ながら応援してくれた仲間たちに感謝します。

## 全労金長野県労働金庫労組・魚住 友紀さん

私は、3月のボランティアに続き、2回目の参加させていただきました。

主に田んぼや畑の作業で、私たちは表面を片付ける作業を手伝いましたが、田んぼの土の中にはまだまだがれきが埋まっている為、何度も何度も、「拾って」「掘り起こして」を繰り返しているそうです。農家の方は、とにかく何かを育てたいとの思いで、1年以上毎日がれき拾いをしてこれ、ようやく

4ヘクタールの農地を大豆に転換できたことを知りました。

また、3月のボランティア活動の折に、復興を願って菖蒲田浜に蒔いた、くるみとどんぐりの種から芽が出ていました。小さな事でも一つひとつ復興に向かっていてることを感じ、嬉しく思いました。

この震災をいつまでも忘れずに、またボランティアに参加させて頂きたいと思っております。



水田のガレキ撤去(きれいに見えるが....)



畑からはたくさんの小さなガレキ、そして石が.....






長野ろうきん  
イメージモデル  
(長沼まみ)

ハートフル・キャッシュポイント・プロジェクト

## 長野ろうきんはピンクリボン運動を応援しています。

長野ろうきんのカード(ローンカードを含む)を  
長野ろうきんATM、セブン銀行ATMでご利用いただく、  
お引出し・お預入れ1回につき1円を長野ろうきんが負担し、  
公益財団法人日本対がん協会「乳がんをなくす ほほえみ基金」  
に寄付いたします。

はたらく  
みんなに  
やさしい  
ろうきん

「ピンクリボン運動」とは...  
乳がんの正しい知識を広め早期発見・  
早期治療の大切さを訴える世界的な  
運動です。

**ハートフルキャッシュポイントプロジェクト**

長野ろうきんのカード(ローンカードを含む)を  
長野ろうきんATM、セブン銀行ATMでご利用いただく

**お引出し・お預入れ1回につき1円を長野ろうきんが負担**

公益財団法人日本対がん協会に寄付

インターネットでも  
(長野ろうきん)の情報が  
ご覧いただけます。

<http://www.nagano-rokin.co.jp/> **長野ろうきん** 検索

ケータイでも  
CHECKできます!

